

平成 29 年度 ナラティブと質的研究分科会活動報告

代表 やまだようこ
報告 浦田 悠・神崎真実

1. 集会

以下の研究集会を主催・共催で企画・実施し、有意義な議論を行った。

- ナラティブと質的研究会 2017 年シンポジウム in 大阪
 - 開催日：2017 年 7 月 8 日（土）13 時半-16 時
 - 場所：大阪教育大学 天王寺キャンパス 212 室
 - 企画：戸田有一（大阪教育大学）・やまだようこ（立命館大学）
 - 司会：戸田有一（大阪教育大学）
 - テーマ：「死に関するナラティブと生き方」
 - 話題提供：
 - ◇ 「自死遺族が望むように生活できる自分になる過程」
 - 桐谷麻美（京都大学医学部附属病院 倫理支援部）
 - ◇ 「幼い子どもは死を理解しているのか？」
 - 辻本 耐（浄土真宗本願寺派浄念寺副住職・学校法人長栄学園木島幼稚園）
 - 指定討論：浦田 悠（大阪大学）・やまだようこ（立命館大学）

2. その他学会等での交流

日本質的心理学会・日本心理学会・日本発達心理学会等で、ナラティブと質的研究に関するシンポジウム、ワークショップ、ラウンドテーブル等が企画され、会員による発表や交流を行っている。

3. メーリングリストによる研究交流

研究会専用のメーリングリストを利用して、会員の交流と情報交換・情報発信を行った。29 年度末までに会員は 180 名を超え、全国組織として学際的なメンバーで活発な情報交換を行った。

4. HP による情報発信

上記の研究会に関する情報については、代表のやまだようこのウェブサイト (<http://www.ritsumei.ac.jp/~yyr12085/yyamada/ynarrative.htm>) に研究会のページを作成し、発信した。